

# ◆第5回の開催記事

岩手日報(朝刊)に記事として掲載されました。

H21.11.27

## 宮古水産高がグランプリ

いわてビジネスプラン審査

リード(市)、ミナカワ(盛岡)も

中小企業やベンチャー

企業の支援、経営革

新などを促進する第5

回いわてビジネスプラ

ングランプリ(いわて

産業振興センター主

催)の公開審査は26日、

盛岡市内のホテルで行

われた。グランプリとして、

高校生部門は宮古水産

高3年食品家政科、ス

タートアップ部門は衣

料雑貨企画・製造のリ

ード(二戸市)、イノ

ベーション部門は小売

業のミナカワ(盛岡市)が輝いた。

高校生部門は7校か

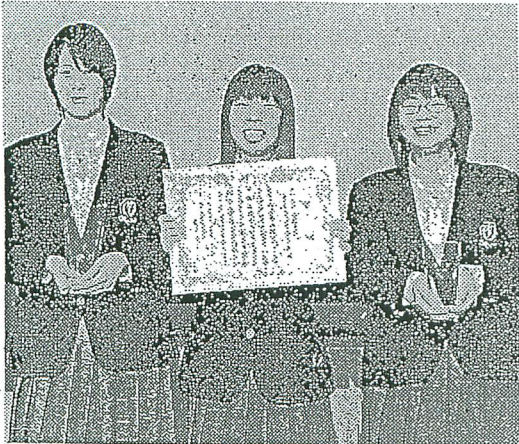
ら8件、創業3年以内

の企業によるスタート

アップ部門と創業3年

以上が経過した企業に

よるイノベーション部



高校生部門グランプリに輝いた宮古水産高3年の(左から)立花由佳さん、伊藤絵梨香さん、前田紫織さん

スタートアップ部門、イノベーション部門のグランプリに輝いたリードの戸泉秀明社長(左)とミナカワの皆川秀吉社長

門は、それぞれ4社が発表した。

宮古水産高3年食品

家政科は、利用度の低い海藻「すじめ」を活用した食品開発、地元

企業から商品化を目指す事業を提案。

リードは頭を保護する安全性能の高い「ほ

つと安心帽」の製造、販売に取り組み、子ども

もをターゲットに販売するプランを提案。ミ

ナカワはシイタケの種菌開発や生産から販

売までを徹底管理し、シイタケのブランド化

を目指す提案した。

宮古水産高の伊藤絵梨香さんは「少しでも

地元へ貢献できる取り組みができて、うれし

いと喜んだ。

リードの戸泉秀明社長(53)は「これまでの

受賞者に負けないよう頑張りたい」、ミナカワ

の皆川秀吉社長(55)は「責任の重さを感じな

から、農業、地域振興に取り組みたい」と飛躍を誓った。

グランプリ以外の各賞は次の通り。

◇優秀賞▽高校生部門

大東高 水沢商 宮古商▽スタートアップ部門

かまいし水産振興企業組合(釜石市) 南部たこ

う焼幸房はっちやねん(八幡平市) 浄法寺漆産

業(盛岡市) ヲイノベーション部門 早野商店

(岩手町) マイカープラザ(花巻市) ミッシェル

(花巻市)

◇敢闘賞 一関高専

釜石商工 紫波総合3年

C組 紫波総合3年F組